

科目別講師要件一覧

時間	科目名	内容例	講師名	講師要件
1	1. 職務の理解 (6時間)	(1)多様なサービスの理解	小川 裕子	ア 社会福祉士 イ 介護福祉士 ウ 社会福祉主事 コ 介護支援専門員 ツ 市町村高齢者福祉主管課職員 ト 地域包括支援センター職員 ナ 在宅介護支援センター職員 ヌ 高齢者施設の施設長、指導員 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員
5		(2)介護職の仕事内容や働く現場の理解		
6	2. 介護における尊厳の 保持・自立支援 (9時間)	(1)人権と尊厳を支える介護	小川 裕子	ア 社会福祉士 イ 介護福祉士 ウ 社会福祉主事 コ 介護支援専門員 ト 地域包括支援センター職員 ナ 在宅介護支援センター職員 ヌ 高齢者施設の施設長、指導員 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員
3		(2)自立に向けた介護		
2.5	3. 介護の基本 (6時間)	(1)介護職の役割、専門性と多職種との連携	小川 裕子	イ 介護福祉士 エ 介護職員基礎研修修了者 オ 訪問介護員養成研修修了者(1級) ノ 主任訪問介護員 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員
0.5		(2)介護職の職業倫理		
1.5		(3)介護における安全の確保とリスクマネジメント	伊藤 千夏	イ 介護福祉士 ク 保健師 ケ 看護師 シ 作業療法士 ス 理学療法士 ネ 特養、老健施設の指導員 ノ 主任訪問介護員 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員
1.5		(4)介護職の安全		
3.5	4. 介護・福祉サービスの 理解と医療との連携 (9時間)	(1)介護保険制度	小川 裕子	ア 社会福祉士 イ 介護福祉士 ウ 社会福祉主事 コ 介護支援専門員 ツ 市町村高齢者福祉主管課職員 ト 地域包括支援センター職員 ナ 在宅介護支援センター職員 ヌ 高齢者施設の施設長、指導員 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員
2		(2)医療との連携とリハビリテーション		ア 社会福祉士・介護福祉士(5年以上の実務経験者) イ 介護福祉士(5年以上の実務経験者) ク 保健師 ケ 看護師 シ 作業療法士 ス 理学療法士 ニ 高齢者(障害者)施設の職員 ノ 主任訪問介護員 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員
3.5		(3)障害福祉制度およびその他制度		ア 社会福祉士 イ 介護福祉士 ウ 社会福祉主事 コ 介護支援専門員 テ 市町村障害者福祉主管課職員 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員
4	5. 介護におけるコミュ ニケーション技術 (6時間)	(1)介護におけるコミュニケーション	青地 利恵	ア 社会福祉士 イ 介護福祉士 ク 保健師 ケ 看護師 タ 臨床心理士 チ 精神保健福祉士 ト 地域包括支援センター職員 ナ 在宅介護支援センター職員 ニ 高齢者(障害者)施設の職員 ノ 主任訪問介護員 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員
2		(2)介護におけるチームのコミュニケーション		イ 介護福祉士 エ 介護職員基礎研修修了者 オ 訪問介護員養成研修修了者(1級) コ 介護支援専門員 ノ 主任訪問介護員
3	6. 老化の理解 (6時間)	(1)老化に伴うところからだの変化と日常	青地 利恵	ク 保健師 ケ 看護師 サ 医師 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員 ヒ 医学系大学の教員
3		(2)高齢者と健康		
0.5	7. 認知症の理解 (6時間)	(1)認知症を取り巻く状況	青地 利恵	ア 社会福祉士 イ 介護福祉士 ク 保健師 ケ 看護師 コ 介護支援専門員 サ 医師 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員
3		(2)認知症に伴うところからだの変化と日常生活		
2		(3)家族への支援		
0.5		(4)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理		ク 保健師 ケ 看護師 サ 医師 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員
0.5	8. 障害の理解 (3時間)	(1)障害の基礎的理解	伊藤 美雪	ア 社会福祉士 イ 介護福祉士 ク 保健師 ケ 看護師 サ 医師 タ 臨床心理士 チ 精神保健福祉士 ト 地域包括支援センター職員 ナ 在宅介護支援センター職員 ニ 高齢者(障害者)施設の職員 ノ 主任訪問介護員 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員 ヒ 医学系大学の教員
2		(2)障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識		
0.5		(3)家族の心理、かかわり支援の理解、家族への支援		

1	9. ことごとからだのしくみと生活支援技術 (75 時間)	(1)介護の基本的な考え方	小川 裕子	ア 社会福祉士 イ 介護福祉士 ウ 社会福祉主事 コ 介護支援専門員 ト 地域包括支援センター職員 ナ 在宅介護支援センター職員 ヌ 高齢者施設の施設長、指導員 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員	
2		(2)介護に関するところのしくみの基礎的理解	伊藤 美雪	ク 保健師 ケ 看護師	
7		(3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解		サ 医師 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員 ヒ 医学系大学の教員	
II. 生活支援技術の学習 (50～55 時間程度)					
6		(4)生活と家事	小川 裕子	イ 介護福祉士 エ 介護職員基礎研修修了者 オ 訪問介護員養成研修修了者（1級） ソ 栄養士 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員	
5.5		(5)快適な居住環境整備と介護	伊藤 美雪	イ 介護福祉士 エ 介護職員基礎研修修了者 カ 訪問介護員養成研修修了者（1級、2級） キ 介護職員初任者研修修了者 ク 保健師 ケ 看護師 セ 建築士 ニ 高齢者（障害者）施設の職員 ノ 主任訪問介護員 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員	
4.5		(6)整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	太田 渚	イ 介護福祉士 エ 介護職員基礎研修修了者 カ 訪問介護員養成研修修了者（1級、2級） キ 介護職員初任者研修修了者 ク 保健師 ケ 看護師 ニ 高齢者（障害者）施設の職員 ノ 主任訪問介護員 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員	
11		(7)移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護			
7.5		(8)食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護			
7		(9)入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護			
6		(10)排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護			
4.5	(11)睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護				
3	(12)死にゆく人に関したところとからだのしくみと終末期介護	伊藤 美雪	ア 社会福祉士 イ 介護福祉士 ク 保健師 ケ 看護師 サ 医師 タ 臨床心理士 チ 精神保健福祉士 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員		
III. 生活支援技術演習 (10～12 時間程度)					
2.5	(13)介護過程の基礎的理解	小川 裕子	イ 介護福祉士 エ 介護職員基礎研修修了者 オ 訪問介護員養成研修修了者（1級） コ 介護支援専門員 ノ 主任訪問介護員		
7.5	(14)総合生活支援技術演習				
2	10. 振り返り (4 時間)	(1)振り返り	小川 裕子	イ 介護福祉士 エ 介護職員基礎研修修了者 オ 訪問介護員養成研修修了者（1級） ノ 主任訪問介護員 ハ 福祉・介護・看護系大学、専門学校の教員	
2		(2)就業への備えと研修終了後における継続的な研修			
1	修了評価				